

# 記入例

別記  
第1号様式(第7条関係)

(宛先) 大田区長

提出書類は全て同一の印を使用  
※認印可 スタンプ印は不可

設計: - / 診断: -  
年 月 日

※氏名は訂正できません

申請者	住所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏名	大田 太郎 (印)
	電話番号	000-0000-0000

## 建築物耐震改修設計助成金交付申請書

署名・捺印

大田区建築物耐震改修設計助成要綱に基づく助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します

申請建築物が自宅でない場合は、申請者所有建築物に○

1 助成対象(該当する項目にチェック)

一般の建築物

緊急輸送道路沿道建築物

2 建築物の概要

申請建築物の(上)地名地番および(下)住居表示を記入

所在地	(地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇〇 番地 〇 (住居表示) 大田区 蒲田五 丁目 〇〇 番 〇 号
名称	(1)申請者自宅 (2)申請者所有建築物 (3)その他 建築確認通知・検査済証の発行日および確認番号を記入(ある場合のみ)
建築確認	無・有: 昭和〇年〇月〇日第〇〇〇号
検査済証交付	無・有 登記事項証明書の新築年月を記入 号
建築竣工年月	昭和〇年〇月(頃)
規模	地上 2 階、地下 階、塔屋 階 延べ面積 〇〇.〇〇 m <sup>2</sup>
構造	(1)木造 (2)鉄骨造 (3)鉄筋コンクリート造 大田区木造住宅耐震診断報告書に記載された面積を記入
用途	(1)戸建て (2)長屋 (3)共同住宅 (4)分譲マンション (5)賃貸マンション (6)その他 ( )
前面道路について (該当するものにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 道路幅員は4m以上あり、整備済みである。 <input type="checkbox"/> 道路幅員は4m未満だが、道路拡幅整備を行う予定(申請済)である。 <input type="checkbox"/> 道路幅員は4m未満だが、道路拡 <input type="checkbox"/> その他( ) 前面道路の拡幅状況をチェック

納税台帳の照会に関する同意欄  
※大田区外に居住している場合、法人である場合は記入不要。

私は、大田区耐震改修設計助成金交付申請及び受給資格確認のために、区が納税台帳を照会することに同意します。

(生年月日) 昭和〇年〇月〇日 (氏名) 大田 太郎 (印)

区内在住者の場合は、納税証明同意欄に署名・捺印いただくことで、納税証明書または非課税証明書の添付が省略できます。※身分証のコピーを添付してください(運転免許証、マイナンバー等)  
また、納税台帳照会には照会停止期間があり、申請時期によってはしばらくお待ちいただくか、納税証明書または非課税証明書の添付をお願いする事があります。ご了承ください。

3 耐震改修設計費用予定額

¥330,000 - 円

4 添付資料(別紙一覽)

建物改修設計費用(税込)のみを記入

※消費税仕入税額控除を行う場合は税抜の金額を記入

# 記入例

第2号様式(第7条関係)

(宛先) 大田区長

※この書類は、全ての申請者に  
交付申請時にご提出いただく必要  
がございます。

※氏名は訂正できません

申請者	住所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏名	大田 太郎

提出書類は全て同一の印を使用  
※認印可 スタンプ印は不可

年 月 日

## 建築物耐震改修設計事業に係る消費税仕入税額控除確認書

署名・捺印

建築物耐震改修設計助成事業の助成金交付申請における助成対象費用に係る消費税額につ  
いては、以下のとおりです。

- 消費税を含めず申請します。
- 以下の理由により、消費税額及び  
消費税額を助成対象費用に含めて申請します。

税抜・税込申請どちらかを選択  
消費税を含めた申請(仕入税額控除を行わない)の場合は、  
下段【理由】にもチェック

なお、当該事業に係る消費税の一部又は全てについて、控除を受けること又は受けたことが発覚した  
場合は、速やかに報告し、既に助成金の交付を受けていた場合には、消費税に係る助成金相当額を返還  
します。また、大田区から消費税に係る報告を求められた場合は、速やかに報告します。

【理由】(該当する項目にチェック)

- 1 消費税法における納税義務者でない。
- 2 消費税の免税事業者であり、かつ課税事業者を選択していない。
- 3 簡易課税事業者である。
- 4 上記に該当しないが、助成対象費用に係る消費税については、控除対象仕入税額に算入しない。

1 助成対象(該当する項目にチェック)

- 一般の建築物
- 一般緊急輸送道路沿道建築物

2 建築物の概要

申請建築物の地名地番を記入

所在地	(地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇 番地 〇
名称	(1) 申請者自宅 (2) 申請者所有建築物 (3) その他( )
建築竣工年月	昭和 〇 年 〇 月 (頃)
規模	地上 2 階、地下 階、塔屋 階 延べ面積 〇〇. 〇〇 m <sup>2</sup>
構造	(1) 木造 (2) 鉄骨造 (3) 鉄筋コンクリート造 (4) 鉄骨鉄筋コンクリート造 (5) その他( )
用途	(1) 住宅 (2) 長屋 (3) 共同住宅 (4) 分譲マンション (5) 賃貸マンション (6) その他( )

# 記入例

第5号様式(第8条関係)

(宛先) 大田区長

年 月 日

※氏名は訂正できません

申請者	住所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏名	大田 太郎 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>

提出書類は**全て同一の印**を使用  
※**認印可** スタンプ印は不可

## 建築物耐震改修設計**変更**・中止申請書

署名・捺印

令和〇年 〇月 〇日付け 〇ま防発第 xxxxxx 号で助成金交付決定通知を受けた建築物耐震改修設計について、下記のとおり**変更**・中止したいので申請します。

建築物耐震改修設計助成金交付決定通知書右上の発議番号を記入  
(令和〇年〇月〇日〇ま防発第〇〇〇〇〇号)

変更または中止を記入

1 助成対象(該当する項目にチェック)

一般の建築物

緊急輸送道路沿道建築物

2 助成対象建築物

(1) 所在地 (地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇 番地 〇

(2) 名称  申請者自宅  申請者所有建築物

該当する項目にチェック

その他 ( )

3 変更理由 (例) 設計を進める上で追加調査が必要となったため

変更の場合は**変更理由および  
変更内容(変更箇所など)**を記入

4 変更内容 (例) 小屋裏の構造を把握するため、天井の一部を撤去するなどの

追加調査が必要となった

(変更後の耐震改修設計費用予定額 **¥385,000-**(税込) 円)

5 中止理由

中止の場合は**中止理由**を記入

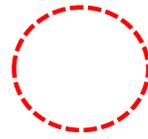
注(1) 中止の場合は、3及び4には記載しないこと。

(2) 変更の場合は、5には記載しないこと。また、変更後の耐震改修設計費用予定額が確認できる書類(例. 見積書)の写し及びその他区長が必要と認める書類等を添付すること。

# 記入例

第8号様式(第10条関係)

(宛先) 大田区長



提出書類は全て同一の印を使用  
※認印可 スタンプ印は不可

年 月 日

※氏名は訂正できません

報告者	住 所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏 名	大田 太郎 (印)

## 建築物耐震改修設計完了報告書

署名・捺印

令和〇年〇月〇日付け 〇ま防発第 xxxxxx 号で助成金交付決定通知を受けた建築物耐震改修設計が完了しましたので、関係書類を添えて下記のとおり報告します。

建築物耐震改修設計助成金交付決定通知書右上の発議番号を記入  
(令和〇年〇月〇日〇ま防発第〇〇〇〇〇号)

1 助成対象(該当する項目にチェック)

- 一般の建築物       緊急輸送道路沿道建築物

2 助成対象建築物

申請建築物の地名地番を記入

(1) 所在地 (地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇 番地 〇

(2) 名 称  申請者自宅     申請者所有建築物

該当する項目にチェック

その他 ( )

設計を実施した機関名等を記入

3 耐震改修設計の概要

(1) 実施機関名 (株)▲▲設計事務所

契約日を記入

(2) 所定期間 開始日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

終了日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

(3) 耐震改修設計費用 ¥330,000-(税込) 円

4 添付書類 [(1)~(8)は

建物改修設計費用額(税込)のみを記入

※消費税仕入税額控除を行う場合は税抜の金額を記入

- 耐震改修概要説明書
- 耐震改修工事設計図書(改修工事費用の概算見積りを含む。)
- 耐震改修工事後の耐震診断結果計算書の写し
- 住宅以外の建築物(マンションを含む。)の場合は、耐震診断及び耐震改修設計の評定が確認できる書類
- 段階的改修工事を行う場合は、段階的改修工事に係る上記(1)から(4)の書類
- 耐震改修設計業務に係る契約書の写し
- 耐震改修設計費用を支払った際の領収書の写し
- その他区長が必要と認める書類等

# 記入例

第11号様式(第11条関係)

(宛先) 大田区長

提出書類は全て同一の印を使用  
※認印可 スタンプ印は不可

年 月 日

建築物耐震改修設計助成金交付額決定通知書  
右上の年月日以降の日付

※氏名は訂正できません

請求者	住所	大田区蒲田5-〇〇-〇
	氏名	大田 太郎 <span style="float: right;">(印)</span>

署名・捺印

## 建築物耐震改修設計助成金請求書

令和〇年〇月〇日付け 〇ま防 発第 xxxxxx 号で交付額の決定通知を受けた助成金について、関係書類を添えて下記のとおり請求します。

建築物耐震改修設計助成金交付額決定通知書右上の発議番号を記入  
(令和〇年〇月〇日〇ま防発第〇〇〇〇〇号)

1 助成対象(該当する項目にチェック)

一般の建築物

緊急輸送道路沿道建築物

2 助成対象建築物

申請建築物の地名地番を記入

(1) 所在地 (地名地番) 大田区 蒲田五 丁目 〇 番地 〇

(2) 名称  申請者自宅  申請者所有建築物

その他 ( )

該当する項目にチェック

3 請求金額

¥150,000-

円

建築物耐震改修設計助成金交付額決定通知書の助成金交付額を記入  
※金額は訂正できません  
(金額が不明の場合はお問い合わせください)

4 添付書類

(1) 支払金口座振替依頼書

(2) その他区長が必要と認める書類等